取扱説明書

DAYTONA
R93268①/⑦

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

KEDO 強化オイルポンプ	適応車種	商品NO.
	SR400/500(ALL)	93268

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
高温注意	表記の注意を告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠警告

禁止	• この商品はSR400/500専用設計です。適応車種以外には使用しないでください。 • この商品への切削・溶接等の追加工、分解、改造は絶対に行わないでください。所定の性能が発揮できないだけでなく、重大な事故に繋がる危険性があります。また、当社所定の商品保証対象外となります。

⚠注意

実施	• 取り付け後約100km走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。 • 定期的な整備を怠ったことにより発生した不具合や、経年変化・使用損耗による不具合（摩耗や劣化、錆、破損など）につきましては、当社は一切の責任を負えません。予めご了承ください。 • 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。 • 取り付けの際は、安全のために販売店または認証工場へ依頼し、専門知識を持った方が作業を行ってください。 • 作業に入る前に必ず周囲の安全を確保し、車体の転倒や怪我などがないよう、十分注意して作業を行ってください。 • この商品を装着する際は、純正部品も使用します。紛失や破損にはご注意ください。また、関連する純正部品に摩耗や劣化、損傷が見られる場合は、必ず新品に交換してください。 • 作業の際、ゴミやほこり等の付いたままのパーツをそのまま組み付けますとエンジン部品が痛みます。パーツ類は必ずきれいにしてから組み付けを行ってください。
高温注意	• 走行直後のエンジンオイルやマフラー等は高温となっております。車体全体が十分に冷えるまでは、不用意に作業を行わないでください。火傷をする危険性があります。

2017/11/09

その他	• 取り付け前に、商品の構成内容や外観、仕様などに不備がないか、必ずお確かめください。万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店へご相談ください。 • この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。予めご了承ください。 • **この商品は主にドイツで販売されている商品です。日本向けの品質基準で製造された商品では御座いません。そのため商品に傷やバリがある場合がありますが商品なりの品質となりますので予めご了承ください。** • **この商品は上記の理由のため、通常のデイトナ商品の商品保証制度の対象では御座いませんので、予めご了承ください。** • **この商品は上記の理由により、初期不良のみの対応となります。**

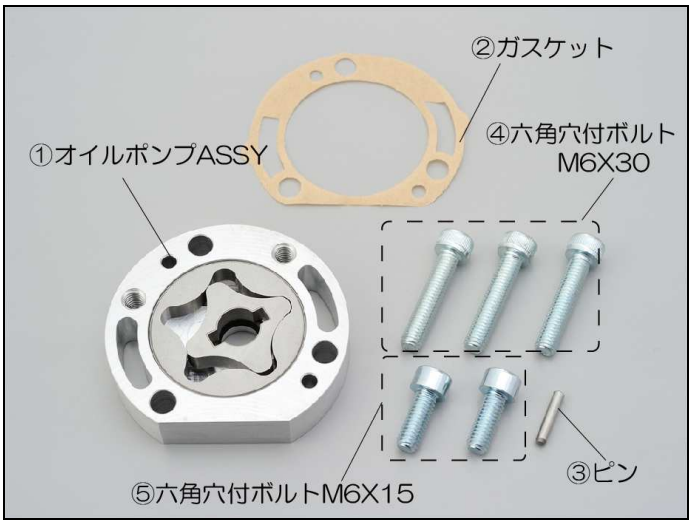
本商品の特徴

- KEDO 製の強化オイルポンプです。フィード側のオイルの容量がノーマル比 1.5 倍に強化され、シリンダーヘッドの動弁系部品及びクランクシャフト大端ベアリング＆小端部分を効果的に潤滑します。（スカベンジャー側は変更されません。）
- 特に油温が高く強化バルブスプリングを使用しているチューニングエンジン等で効果を発揮します。
- 別売の KEDO ツインオイルラインを同時装着することで、より効果を発揮します。
- オイルシールはオイルポンプ ASSY に組み付け済です。

商品内容

NO	パーツ名	備考	数量	NO	パーツ名	備考	数量
①	オイルポンプ ASSY	オイルシール組付済み	1	④	六角穴付きボルト	M6x30	3
②	ガスケット	純正同等品	1	⑤	六角穴付きボルト	M6×15	2
③	ピン	純正同等品	1				

※2003年モデル（３ＨＴＦ）以降の車両はガスケット厚みが異なるためヤマハ純正ガスケット（品番3HT-13329-00）をご使用ください。



取付方法

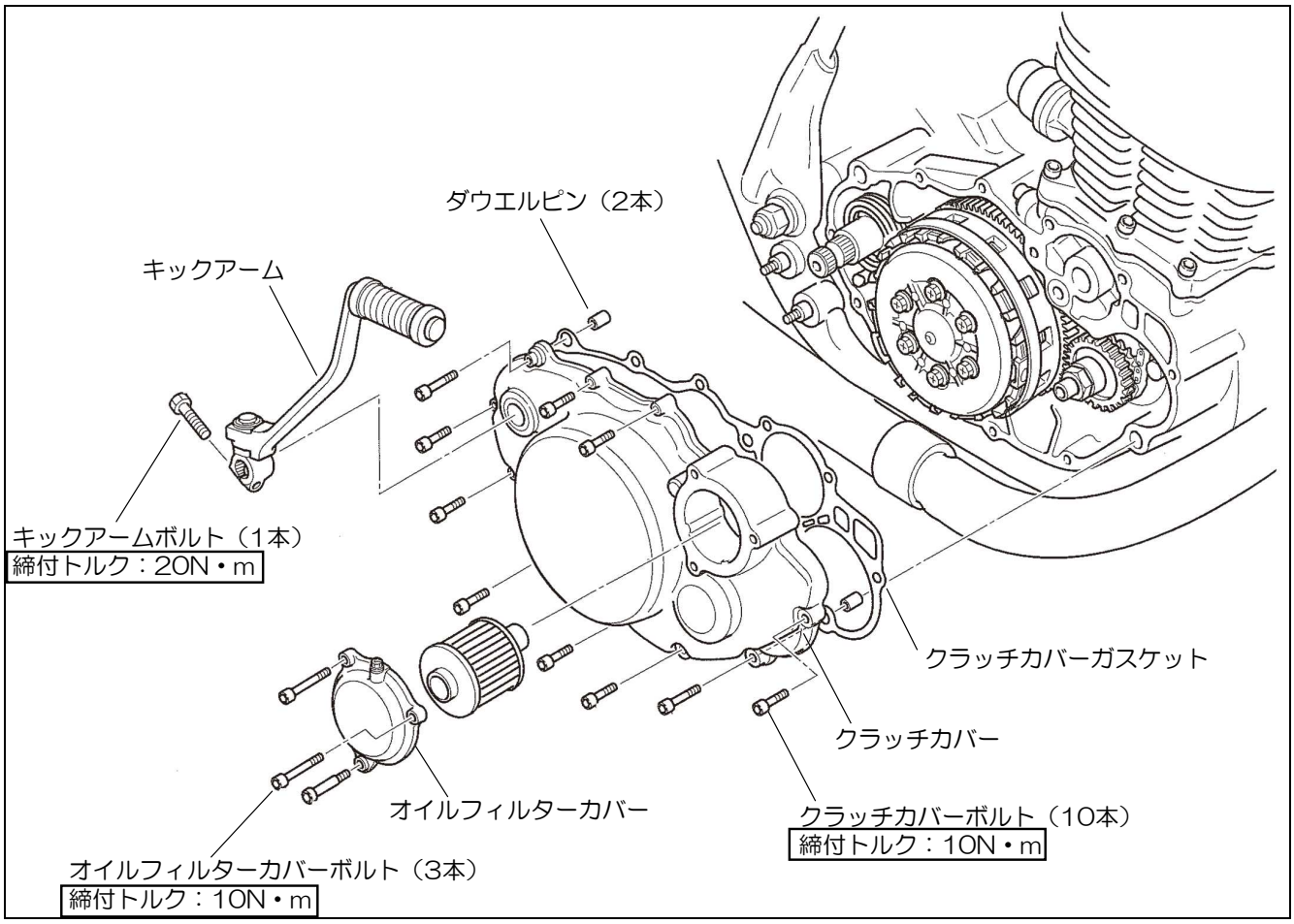
※ 必ず、ヤマハ発行のサービスマニュアルを確認して作業を行ってください。

※ 走行直後のエンジンオイルやマフラー等は高温となっており大変、危険です。車体全体が十分に冷えた状態で作業を行ってください。

1. 通常のオイル交換の手順でエンジンオイルを抜き取ります。

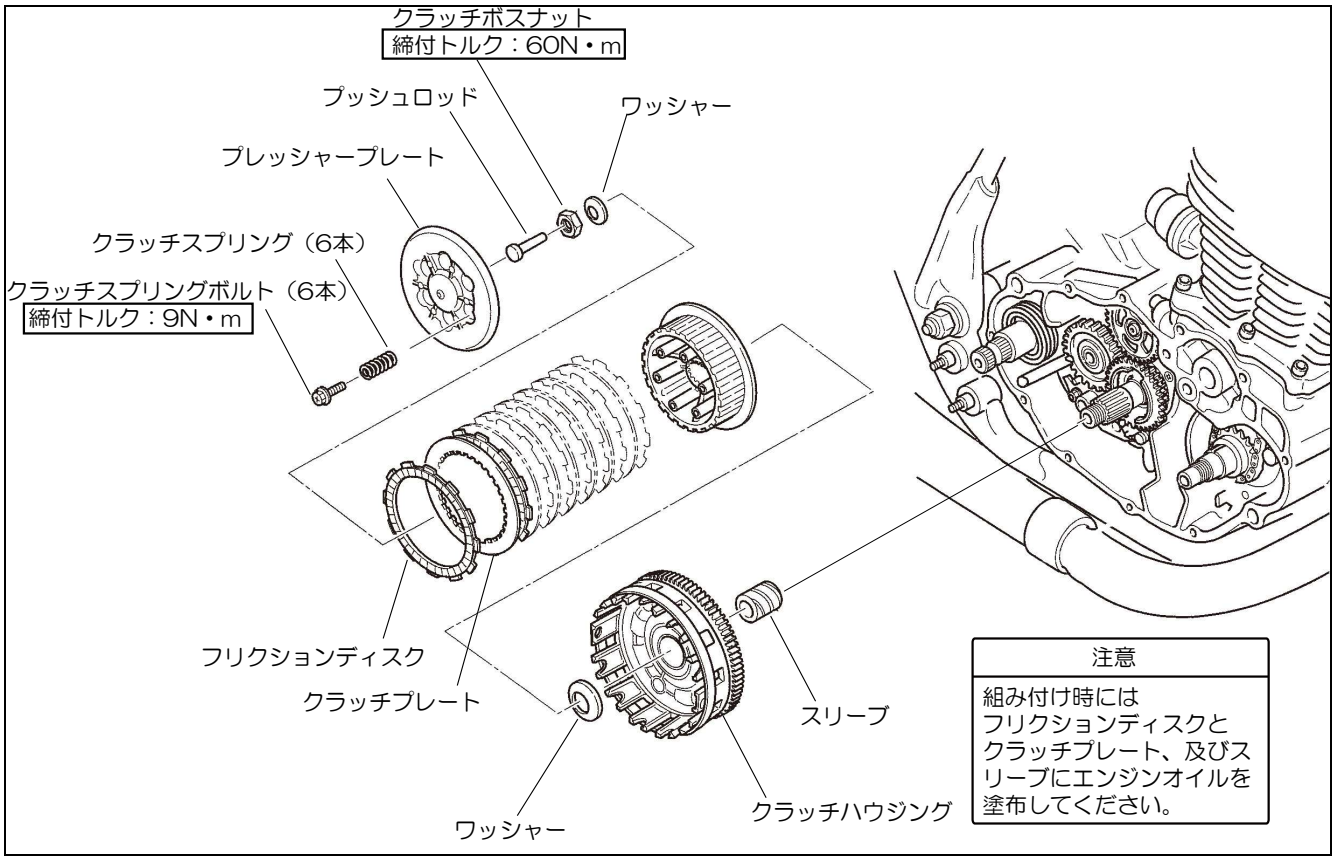
⚠注意
・熱いエンジンオイルが垂れてきますので、エンジン冷間時に作業してください。

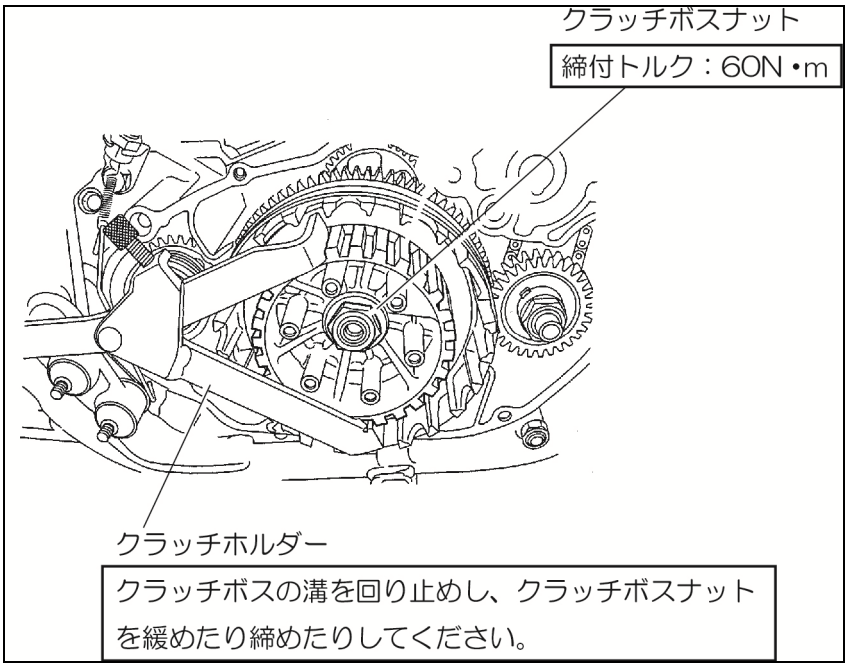
2. キックアームボルト 1 本を外し、キックアームをシャフトから抜き取ります。
3. オイルフィルターカバーボルト（3 本）を外し、オイルフィルターカバー、及びオイルフィルターを取り外します。
4. クラッチカバーボルト（10 本）を外してＲクランクケースカバーとダウエルピンを取り外します。外しにくい場合はプラスッチックハンマー等で外周を軽く叩きながら取り外してください。



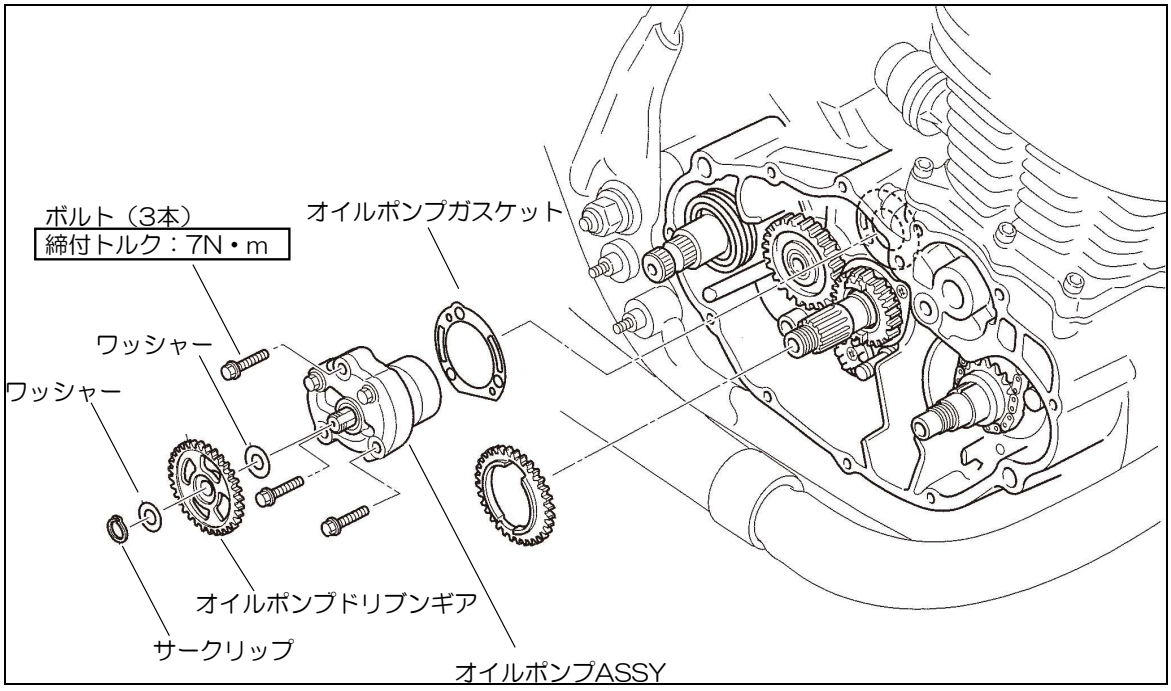
5. クラッチＡＳＳＹのプレッシャープレートを固定しているクラッチスプリングボルト（６本）を対角線上に交互に緩めます。クラッチスプリング（６本）とプッシュロッド、クラッチプレート、フリクションディスクを取り外します。

6. 特殊工具のクラッチホルダーを使用してクラッチボスを固定し、中心のクラッチボスナットを緩め、クラッチボスとワッシャー、クラッチハウジング、スペーサーを外します。





7. オイルポンプシャフトのサークリップを取り外し、ワッシャーとオイルポンプドリブンギアを取り外します。
8. ボルト（3 本）を外し、オイルポンプＡＳＳＹとガスケットを取り外します。

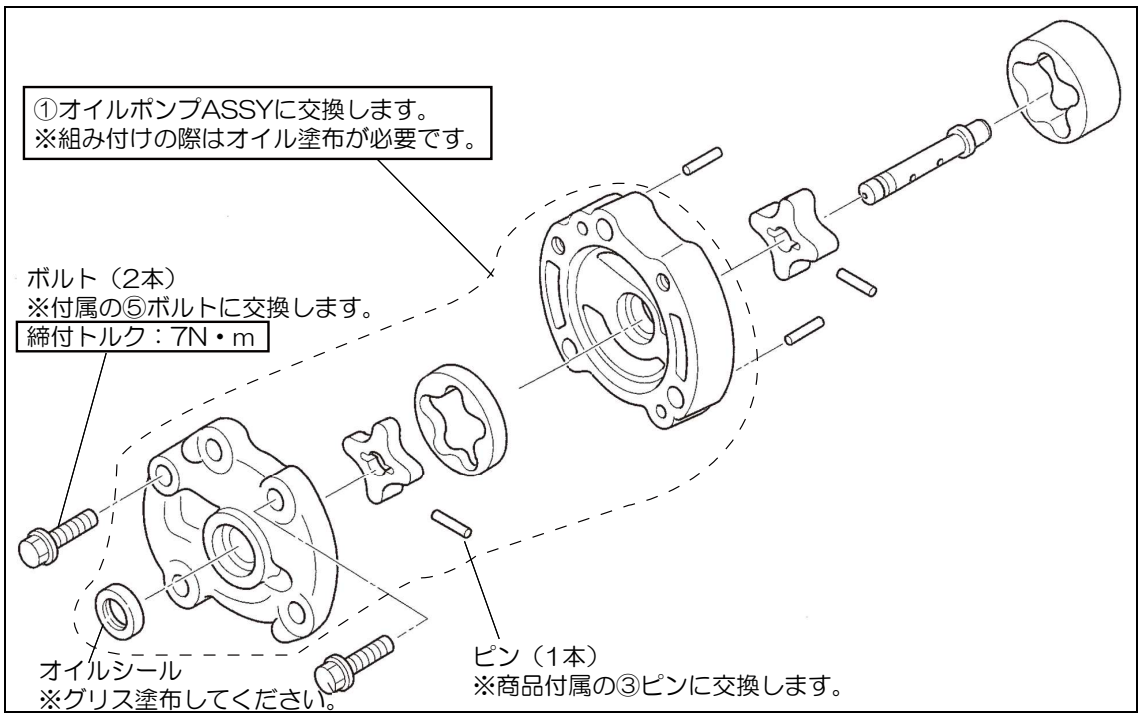


9. ボルト（2 本）を外し、オイルポンプカバーとオイルポンプハウジング、フィード側アウターローターとフィード側インナーローター、ピンを取り外します。
10. ①オイルポンプＡＳＳＹを組み付けます。オイルポンプ内部にエンジンオイル、オイルシールにはシリコングリスを塗布します。

⚠注意

※ オイルポンプシャフトを手で回し、スムーズに引っかかりなく回転するかどうか点検してください。

※ 2003年モデル（３ＨＴＦ）以降の車両はガスケット厚みが異なるためヤマハ純正ガスケット（品番3HT-13329-00）をご使用ください。



11. オイルポンプ ASSY とスカベンジャー側オイルポンプ、③ピンを組み付け、付属の④六角穴付きボルト M6X30 と⑤六角穴付きボルト M6X15、②ガスケットでクランクケースに組付けます。

④/⑤六角穴付きボルト締め付けトルク：7N・m

12. 分解時の逆の手順でワッシャー、オイルポンプドリブンギア、ワッシャー、サークリップの順番にオイルポンプシャフトに取り付けます。

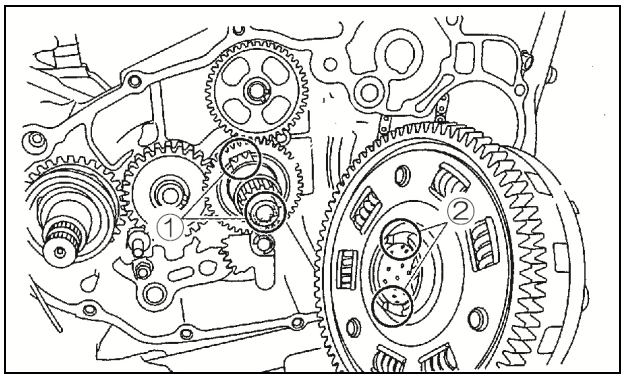
⚠注意

・サークリップは必ず新品に交換してください。サークリップは専用工具のサークリッププライヤーで取り付け取り外しを行ってください。

13. クラッチハウジングの②凹み部とキックピニオンギアの①凸部を合わせて、クラッチハウジングとスペーサー、クラッチボスを組付けます。

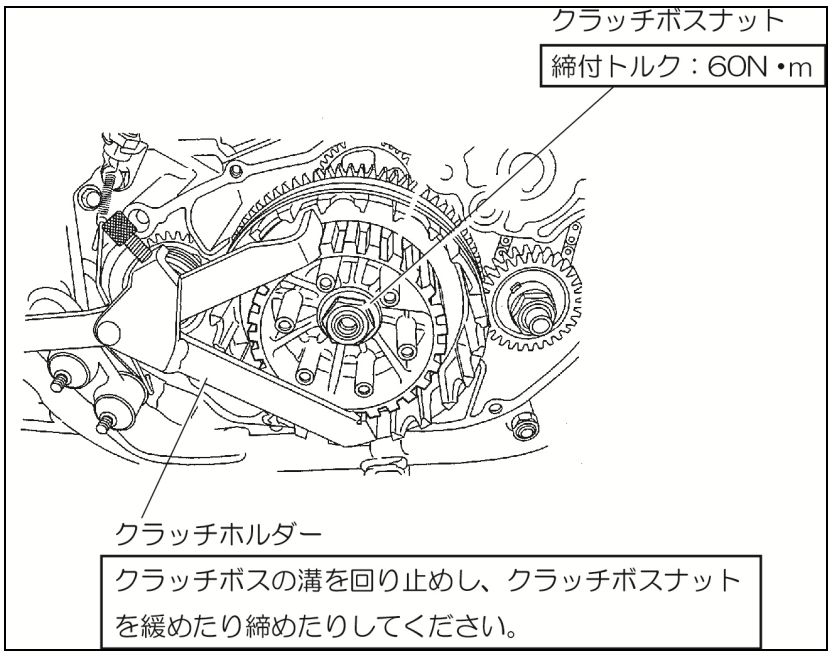
⚠注意

スペーサーにはエンジンオイルを塗布してください。



14. 再び、クラッチホルダーを使用してクラッチボスを押さえ、ワッシャーとクラッチボスナットを指定トルクで締め付けます。

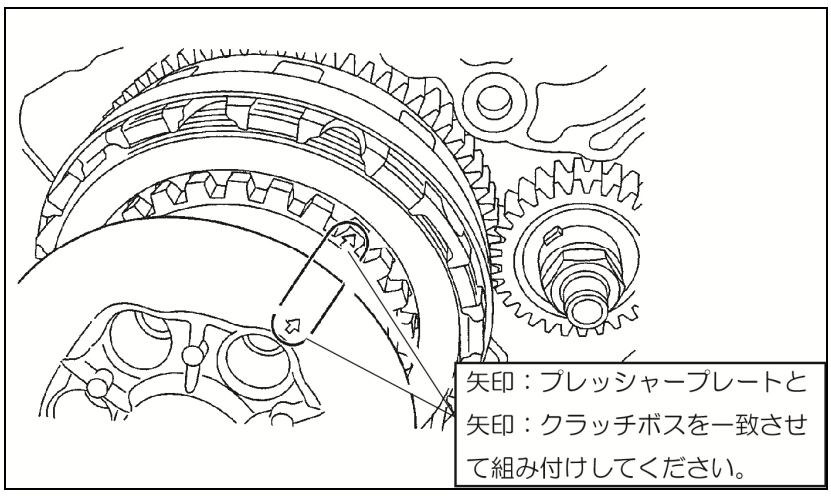
クラッチボスナット締め付けトルク：60N・m



15. フリクションディスクとクラッチプレート、プッシュロッド、プレッシャープレートを組付けます。

⚠注意

プレッシャープレートの矢印とクラッチボスの矢印を一致させて組み付けてください。



16. クラッチスプチング（6 本）をプレッシャープレートにセットし、クラッチスプリングボルト（6 本）で固定します。その際、ボルトは対角線上に交互に少しづつ締めて固定してください。

    クラッチスプリングボルト締め付けトルク：9N・m

17. ダウエルピンにグリスを塗布し、クラッチカバー、オイルフィルターカバーを組付けます。

    ボルト締め付けトルク：10N・m

18. エンジンオイルを注入し、エンジンを始動します。オイル漏れ等の不具合が無いか確認し、取り付け完了です。

東証JASDAQ上場 株式会社デイトナ 〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで